

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 19 年 10 月 11 日 (2007.10.11)

【公開番号】特開 2002-210128 (P2002-210128A)
【公開日】平成 14 年 7 月 30 日 (2002.7.30)
【出願番号】特願 2001-9032 (P2001-9032)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】
【提出日】平成 19 年 8 月 28 日 (2007.8.28)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動条件の成立に基づき複数種類の図柄を可変表示部にて可変表示すると共に、該可変表示部に表示された表示態様が特定変動態様となる場合、最初に行われる基本型の特定変動態様と、該基本型の特定変動態様を所定条件の成立に基づいて途中変更する発展型の特定変動態様と、を表示可能な可変表示装置を備えた遊技機において、

前記基本型の特定変動態様は、特定変動演出が複数種類設けられ、

前記基本型の特定変動態様が実行される場合には、前記複数種類の特定変動演出の中から選択された 1 つの特定変動演出が行われ、

前記発展型の特定変動態様を複数段階的に設けると共に、

各段階における前記発展型の特定変動態様の特定変動演出の種類が、それぞれ前記基本型の特定変動態様の特定変動演出の種類よりも少なく、かつ、段階が上がる毎に減少するように設定されたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記発展型の特定変動態様として、少なくとも前記基本型の特定変動態様の特定変動演出の種類よりも少ない種類の特定変動演出が設けられた第 1 段階の発展型の特定変動態様と、当該第 1 段階の発展型の特定変動態様の特定変動演出の種類よりも少ない種類の特定変動演出が設けられた第 2 段階の発展型の特定変動態様とを複数段階的に設けたことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。